新逆川橋完成！

３月２４日、県中央東土木事務所が実施している県道龍河洞公園線の道路改良工事において、片地川にかかる**新逆川橋**が完成しました。

橋名板の文字は、地元逆川の児童（当時、片地小３年原未祐さん・５年原尚希君・６年岡村琳さん）によって書かれており、児童からは「（橋名板の彫刻が）書いた字と同じにできている。スゴイ」と驚きの声が出ていました。

なお、新逆川橋の開通は年末の予定です。

南海地震に備えて 夜間防災訓練

３月２７日、小島防災会（土佐山田町）が小島防火水槽周辺で、夜間の防災訓練を行いました。

「午後８時に高知沖を震源とする巨大地震が発生した」という想定で、３６世帯７８人が参加しました。

訓練では避難誘導班が、携帯マイクでサイレンを鳴らしながら地区を巡回し、一次避難場所への避難を呼びかけ、被害状況の確認などを行いました。また、負傷者を避難場所まで担架とリヤカーで搬送したり、火災発生を想定したバケツリレー、水消火器を使った模擬消火が行われました。

小島防災会は、６年前に防災会を結成し、これまで、防災訓練を１０回（昼間６回・夜間４回）行っています。

65年の時を経て 佐岡空襲慰霊祭

３月２１日、佐岡空襲犠牲者追悼慰霊祭が土佐山田町佐岡の**平和の碑**前でしめやかに行われました。この慰霊祭は、岡山県に住む関係者からの提案で行われ、３５人が参列し、１１霊のめい福を祈り、永久の平和を誓いました。慰霊祭終了後、岡山県から参加した２人を囲んで**当時を語る会**が開催され、６５年ぶりに再会した地元の人たちの温かいおもてなしに頬を紅潮させながら「厳しい軍務の中で、地元の人たちとのふれあいが唯一の心の安らぎであった」と当時を語りました。

昭和６２年に、空襲の犠牲者の平安と永遠の平和を願って『平和の碑』が建立されましたが、空襲犠牲者を追悼する慰霊祭は、これまで一度も行われていませんでした。

学校周辺清掃の日

３月１日、山田養護学校および物部川周辺で、山田養護学校の高等部の生徒が清掃活動を行いました。

この活動は、ごみを捨てないなどの社会のマナーを知ることや、清掃活動を通し、地域の一員であることを認識することを目的に行われ、生徒たちは火ばしを手にごみ拾いに精を出していました。

自主防災組織の立ち上げについては防災対策課☎５３－１０６１までご連絡ください。

チャリティ歌謡ショー

４月１１日、奥物部ふれあいプラザで**第２０回チャリティー歌謡ショー**（大栃カラオケ愛好会主催）が開催され、約７００人の観客が集まりました。　歌謡ショーの第１部では、愛好会のメンバー２０人が、日ごろ鍛えた自慢ののどを披露しました。第２部では、南国市出身でプロの演歌歌手、三山ひろしさんによるステージがあり、プロの歌声に観客は聞き入り、大きい声援と拍手を送り盛り上がりました。

また、歌謡ショーの収益から物部地域の社会福祉に役立ててもらおうと、香美市社会福祉協議会物部支所へカラーテレビ、電子レンジ、からくり時計が、高齢者生活福祉センター『こづみ』へDVDカラオケセット、ワイヤレスマイク、自動血圧計３台、ムービー内蔵デジタルカメラがそれぞれ寄贈されました（総額６５万８千円）。

香北弓道練成大会

３月２１日、香北体育センター・之善館弓道場を主会場（香北町吉野）とし、第２１回香北弓道錬成大会（香美市体育協会香北支部主催）が開催されました。

大会には県内の中学生から一般まで、個人３５０人・団体６９チームが参加し、近的競技の団体戦と個人戦、遠的競技に分かれて行いました。市内からも多くの団体、個人が参加しました。

香美市駅伝競走

スポーツニュース

出ました区間新

３月１４日、土佐山田町大平森林総合センター周辺で、第４回香美市駅伝競走が開催されました。

〔結果〕 19チーム参加

優　勝
奥村塾市駅伝特別対策チーム「親父」
（４２分３秒）
１区　小松申尚
２区　公文雅樹
３区　小松伯聖
４区　山下　聡
５区　中村祐介

▽２位＝鏡野中学校Ａ（42分12秒）▽３位＝下ノ村トゥース（42分13秒）▽４位＝山田高校ランナーズ・スーパー（44分１秒）▽５位＝鏡野中学校Ｂ（44分12秒）▽６位＝香美市消防署Ａ（44分37秒）▽７位＝マーシーズ（45分19秒）▽８位＝ＹＯＮＤＥＮ・Ｂ（45分41秒）

〔区間賞〕
各区間の距離は、奇数区間が２・８㎞、偶数区間が１・８㎞。
▽１区＝大石一心（ＯＢチーム）９分13秒▽２区＝濵田菜緒（下ノ村トゥース）
区間新６分８秒▽３区＝濵田滋（マーシーズ）９分26秒▽４区＝山下聡（奥村塾市駅伝特別対策チーム「親父」）６分20秒▽５区＝中村祐介（奥村塾市駅伝特別対策チーム「親父」）８分45秒